

# GS3-SFP-232-GE コンソールサーバー



## GS3 クイックスタートガイド

### 1. GS3をネットワークに接続する

GS3-SFPをネットワーク上のスイッチまたはルータのSFP/SFP+ポートに接続してください。

### 2. シリアルコンソールに接続する

GS3のシリアルポートと管理対象デバイスのシリアルコンソールポートを接続してください。

### 3. GS3-SFPにログインする

端末エミュレーター (PuTTYやTera Termなど) を使用し、SSH経由でGS3-SFPにアクセスしてください。  
デフォルトのユーザ名/パスワードは admin/passwordです。

デフォルトIP : 192.168.11.11/24  
ポート : 22

### 4. ネットワーク設定

ネットワークコマンドを使用し、必要に応じてネットワーク設定を変更してください。以下の例を参照してください。

```
[admin@ssh-to-serial]>network ipv4
```

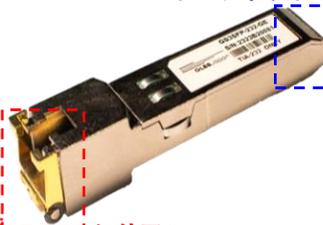
```
Enter Host Address: 192.0.2.11  
Host Address is set to 192.0.2.11
```

```
Enter Subnet Mask : 255.255.255.0  
Subnet Mask is set to 255.255.255.0
```

```
Enter Default Gateway : 192.0.2.1  
Default Gateway is set to 192.0.2.1
```



イーサネット



シリアル



## 接続図

### 5. シリアルポート設定

GS3のシリアルポート設定が管理対象デバイスのシリアルコンソールの仕様と一致していることを確認してください。

#### 注意：

- GS3のシリアル設定を確認するには「serial show」コマンドを実行してください。
- ポーレート、パリティビット、フロー制御なども調整できます。ポーレートを設定するには「serial baudrate」コマンドを実行してください。

```
[admin@ssh-to-serial]> serial baudrate 9600
```

GS3の設定が完了したら、「serial connect」コマンドでシリアル接続できます。

```
[admin@ssh-to-serial]>serial connect  
Starting serial session...The console is  
POWERED ON
```

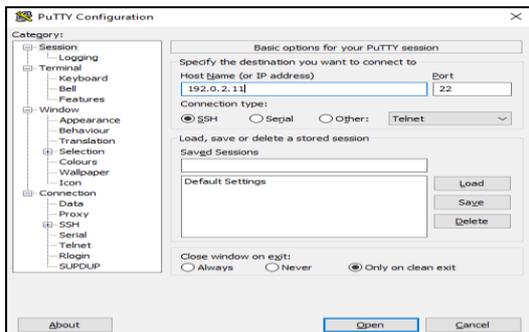
### 6. その他の設定

ホスト名の変更：network hostname  
デフォルトパスワードの変更：user change  
admin <new password>  
新規ユーザの作成：user add <username>  
<password> <admin/regular>  
高度な設定オプションについては、GS3ユーザガイドを参照してください。

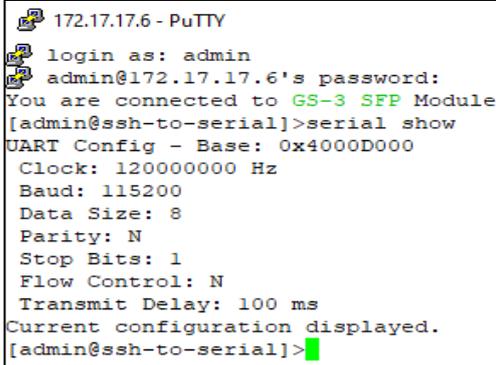
技術サポートをご希望の場合は、[gs3techsupport@glbb.ne.jp](mailto:gs3techsupport@glbb.ne.jp)までご連絡ください。

## PuTTYを使用した設定例

1. PuTTYなどのターミナルエミュレーターを開きます。
2. GS3のIPアドレスとSSHポートを入力します。
3. 認証情報を入力しログインします。



デフォルトのIPv4アドレス：192.168.11.11  
IPv6の場合、EUI-64計算に基づくリンクローカルアドレス fe80::8e12:c2ff:feXX:XXXX が使用されます。  
XX:XXXXはGS3-SFPのシリアル番号ラベルの最後の6桁に対応します。



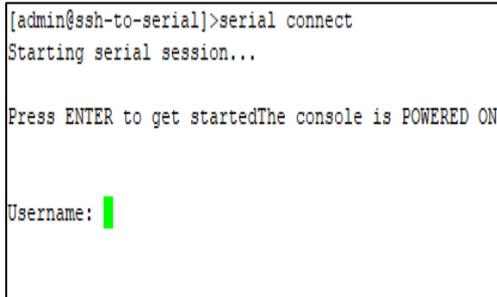
4. シリアル接続を確立する前に、「serial show」コマンドを実行し現在のシリアル設定を確認してください。必要に応じて、関連するシリアルコマンドを使用して設定を変更してください。

関連するコマンド：

- serial show: 現在のシリアル設定を表示します。
- serial baudrate: ボーレートを設定します。
- serial parity: パリティビットを偶数または奇数に設定します。
- serial datasize: データサイズを設定します。
- serial stopbits: ストップビットを設定します。

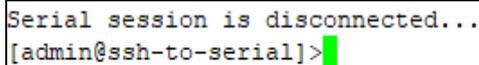
## PuTTYを使用した設定例

5. シリアル設定が正しいことを確認したら、「serial connect」コマンドを実行し管理対象デバイスのコンソールに接続してください。リターンキーを押し、コンソールからの応答を確認してください。
6. コンソールの認証情報を入力してください。
7. コンソールから応答が得られない場合は、コンソールケーブル、ボーレート、その他のシリアル設定を再確認してください。



8. 管理対象デバイスのコンソールセッションを終了するには、「Ctrl + J」を使用します。SSHセッションを終了する場合は、「exit」コマンドを使用してください。

※ 「serial exit-key」コマンドで必要に応じてこのショートカットキーを変更できます。



関連するコマンド：

- serial show: コンソールセッションを終了するためのショートカットを変更します。

World class connectivity for all

GLBB Japan